

情報通信技術 最先端を追え

熊本市 親子連れら挑戦

最先端の情報通信技術（ICT）を体験できるイベント「TECH FESキッズ」が20日、熊本市中央区新市街の崇城大SCB放送局スタジオで始まり、親子連れがプログラミングなどに挑戦した。21日まで。

ICTの楽しさを知ってもらおうと、ICT教育に携わる一般社団法人「APPLEAGUE」（八代市）

が主催。カメラ付きの小型無人機（ドローン）で顔写真を撮ったり、ロボットの動作をプログラミングしたりするコーナーがあり、子どもたちが目を輝かせていた。

スマートフォンを装着した箱をのぞき込み、バーチャルリアリティー（仮想現実）の世界を体験した熊本大付属小2年の黒田悠生君は「空を飛ぶ体験をしたけど、まるで自分がその場にいるみたいだった」と笑顔で話した。

入場無料。21日の開館時間は午前10～11時、午後2～6時。

（植木泰士）



スマートフォンを利用してバーチャルリアリティーを体験する子どもたち＝熊本市中央区